

「常識」は、誰かに刷り込まれていたかもしれない！現代日本人の洗脳を解く1冊。

洗脳から脱却し、広い視野を得るために無意識のリミッターを外せ！

マス・メディアには載らない本当の情報がここにある！

『ザ・フナイ』vol.133

(連載者) 船井勝仁、副島隆彦、ベンジャミン・フルフォード、船瀬俊介、飛鳥昭雄、安西正鷹、片桐勇治
(価格) 1528円＋税 (発売日) 2018年10月3日 (発行) 船井本社 (発売) ビジネス社

株式会社ビジネス社(東京都新宿区 代表取締役: 唐津隆)は、『ザ・フナイvol. 133』を
2018年10月3日に発売いたします。ぜひ、貴メディアにてご紹介いただけますと幸いです。

◆「現代日本がかけられている洗脳を解く！」

「変性意識」とは何か？それをどう活用していくのか。人間の脳は、身体を壊さないため
早めにリミッターをかけるようにできています。さらに、実は見えている現実世界そのものも
自分の「記憶」で作られているものだと言います。今の自分では到底到達できないような
世界でも、まず脳内に描くことで現実がどんどん変わっていく、その仕組みをお伝えします。

また、わかっているようで微妙な「右翼」「左翼」の話、さらに「ネトウヨ」「パヨク」との違いも
徹底解明！現代の「安倍政権は100点か0点」の両極端になっている現代日本社会の
歪さに切り込みます。思い込みや無意識にかけられた洗脳から脱却し、しっかりと自分の頭
で考えるための指針となる一冊です。

その他、豪華執筆陣による、まだ広く知られていない諸分野の先駆け情報を、様々な視
点からお届けします！



【本書の構成】

特集: 現代日本がかけられている洗脳を解く！

- ① 苫米地英人(認知科学者) 『リミッターを外して真実を知る方法』
- ② 倉山満(憲政史研究者) 『平和ボケした日本人に警告！ いつまでも“やつら”の掌で踊らされるな！』
- ③ 朝倉慶(経済アナリスト) 『「中国製造2025」とは(「米中貿易戦争」を軸に見る世界経済の潮流・後編)』

連載: 副島隆彦(評論家、副島国家戦略研究所<SNSI>主宰)「誰も書かない世の中の裏側」/ベンジャミン・フルフォード(フリージャーナリスト)「新しい時代への突入」/船瀬俊介(地球環境評論家)「マスコミのタブー200 連発」/飛鳥昭雄(サイエンスエンターテイナー)「情報最前線—未来への指針」/安西正鷹(『みち』論説委員)「お金の謎に迫る」/片桐勇治(政治評論家 国際政治アナリスト)「日本と世界を読み解く」/大村次郎(元国税調査官)「西郷隆盛の秘密資金」/渋澤健(コモンズ投信株式会社社長)「変化を捉える価値視点」/金原博昭(オリオン形而上学研究所代表)「短期集中連載」ほか多数！

【お問い合わせ先】 株式会社ビジネス社 広報担当: 松矢 千 162-0805 東京都新宿区矢来町114番地 神楽坂高橋ビル5F

TEL03-5227-1602 / FAX 03-52271603

著者への取材、企画ご協力、読者プレゼントご対応も承ります。